

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

単元株式数	100株
公告方法	電子公告の方法により行います。 (当社ホームページURL http://www.manac-inc.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合、日本経済新聞に掲載する方法で行います。
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第二部



〒721-0956 広島県福山市箕沖町92番地
TEL.084-954-3330 FAX.084-957-4370
<http://www.manac-inc.co.jp/>

UD
FONT 見やすいユニバーサル
デザインフォントを
採用しています。

第71期中間のご報告
株主通信
2015年4月1日▶2015年9月30日



証券コード: 4364

マナックは、化学をベースに、
技術と知識の融合により先端技術産業が
求める機能を開発・提供する

研究開発型モノづくり会社です。





代表取締役社長 杉之原 祥二

ごあいさつ

第71期の中間株主通信をお届けするにあたり、株主様をはじめとする関係者の皆様、日ごろのご支援とご協力に対しまして、厚くお礼申し上げます。

当上半期の経営環境は、米国経済の緩やかな景気拡大は継続しているものの、中国経済の成長鈍化、ギリシャ債務危機の再燃など、世界経済の先行きに関する不透明感が高まりました。

日本経済につきましては、円安を背景とした企業業績の回復や、雇用環境改善に伴う個人消費の持ち直しなどにより、緩やかな景気回復基調で推移いたしました。

このような環境の下で、当社グループは新たな高付加価値製品の研究開発、海外での新規市場のマーケットの開拓に積極的に取り組んでまいりましたが、グローバル競争の激化や当社グループ事業における需要の伸び悩みなどにより、全体としての売上高は厳しい状況で推移いたしました。

当社は、「会社法の一部を改正する法律」(平成26年法律第90号)の施行に伴い、「監査等委員会設置会社」へと移行いたしました。業務執行の適法性、妥当性の監査・監督機能の強化とコーポレートガバナンス体制の一層の強化をさらに図ることで、より透明性の高い経営の実現を目指しております。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層の当社グループの事業活動にご理解を賜り、さらなるご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

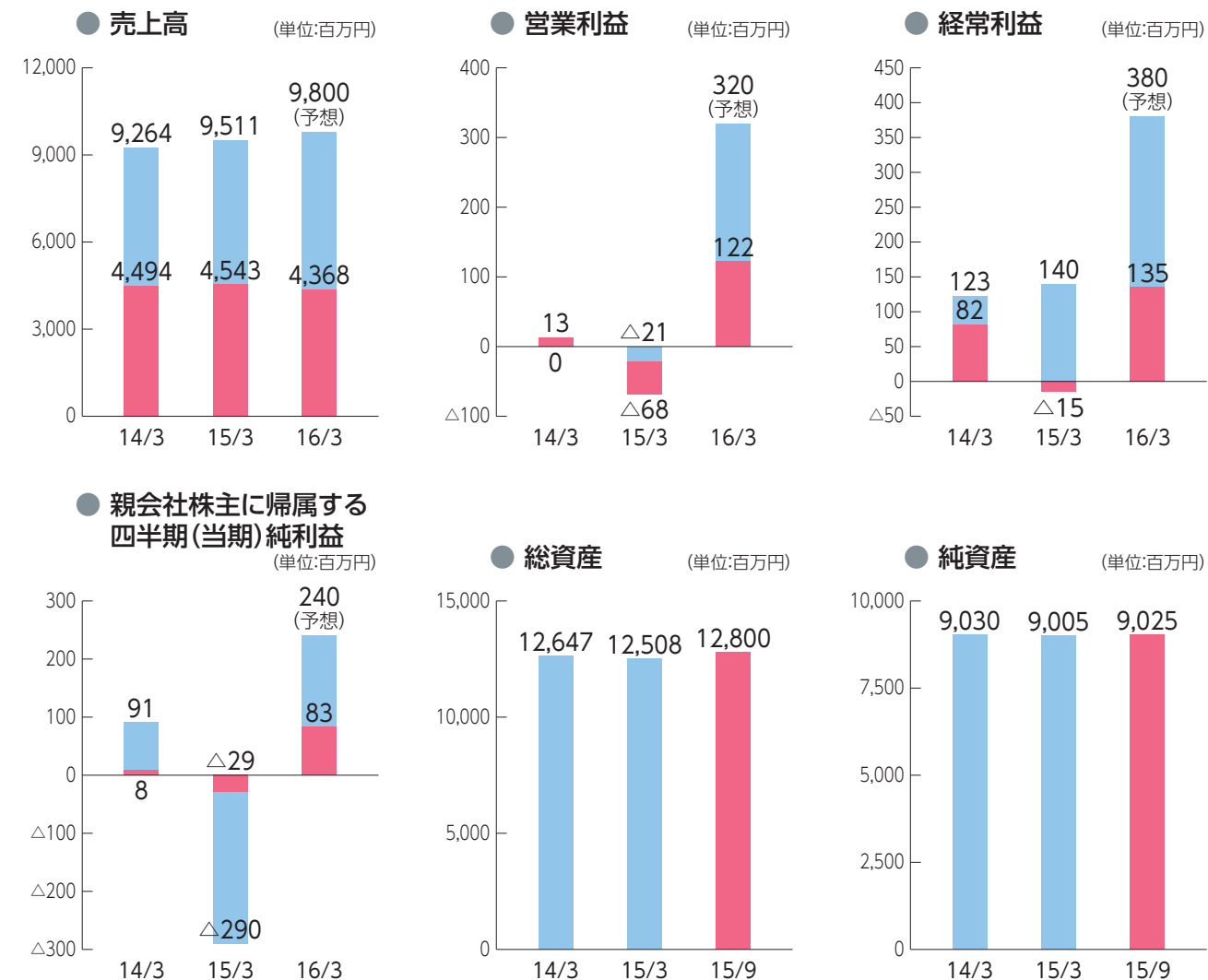
企業理念

『スペシャリティーケミカルをベースに社会の進化・発展に貢献する』
～進化する技術、そして進化する人間をめざして

経営理念

- 1 「地球環境・人間社会に信頼と安全・安心・感動を発信する会社」をめざす
- 2 英知と勇気をもって能力を最高に発揮し、企業価値の最大化をめざす
- 3 明日の未来社会から注目される会社をめざし、常に『革新』

連結財務ハイライト



※「企業結合に関する会計基準」等を適用し、第1四半期連結累計期間より、「四半期(当期)純利益」を「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」としており、前連結会計年度までの四半期(当期)純利益についても科目名を統一しております。

コーポレートガバナンス・コードについて

コーポレートガバナンス・コードにおいて、「コーポレートガバナンス」とは、企業が株主をはじめ、顧客・従業員・地域社会などの立場を踏まえた上で、透明・公正かつ迅速・果敢な意思決定を行う仕組みです。

また、コーポレートガバナンス・コードは実効的なコーポレートガバナンスの実現に資する主要な原則を取りまとめたものであり、企業の持続的な成長と中長期的な企業価値向上のために策定されました。

コーポレートガバナンス・コードは5つの基本原則から構成されています。

1 株主の権利・平等性の確保

上場会社は、株主の権利が実質的に確保されるよう適切な対応を行うとともに、株主がその権利を適切に行使することができる環境の整備を行うべきである。

2 株主以外のステークホルダーとの適切な協働

上場会社は、会社の持続的な成長と中長期的な企業価値の創出は、従業員、顧客、取引先、債権者、地域社会をはじめとする様々なステークホルダーによるリソースの提供や貢献の結果であることを十分に認識し、これらのステークホルダーとの適切な協働に努めるべきである。

3 適切な情報開示と透明性の確保

上場会社は、会社の財政状態・経営成績などの財務情報や、経営戦略、経営課題、リスクやガバナンスに係る情報などの非財務情報について、法令に基づく開示を適切に行うとともに、法令に基づく開示以外の情報提供にも主体的に取り組むべきである。

4 取締役会等の責務

上場会社の取締役は、株主に対する受託者責任、説明責任を踏まえ、会社の持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を促し、収益力、資本効率等の改善を図るべく、

- ①企業戦略等の大きな方向性を示すこと
- ②経営陣幹部による適切なリスクテイクを支える環境整備
- ③独立した客観的な立場から経営陣・取締役に対する実効性の高い監督を行うこと

を含む役割・責務を適切に果たすべきである。こうした役割・責務はいずれの機関設計の場合でも、等しく適切に果たされるべきである。

5 株主との対話

上場会社は、その持続的な成長と、中長期的な企業価値の向上に資するため、株主総会の場以外においても、株主との間で建設的な対話を行うべきである。

当社の取組み

コーポレートガバナンス・コードに則して、2015年12月までに東京証券取引所へ提出するコーポレートガバナンス報告書にて、定められた事項を開示いたします。当社は、3名の社外取締役で構成される監査等委員会によって、各取締役に対する監査を行うことで、より一層の経営の透明性及び効率性を確保してまいります。また、当社は株主様をはじめとするステークホルダーの皆様方との対話をさらに活発化し、より一層の企業価値向上に努めてまいります。

監査役会設置会社から監査等委員会設置会社への移行

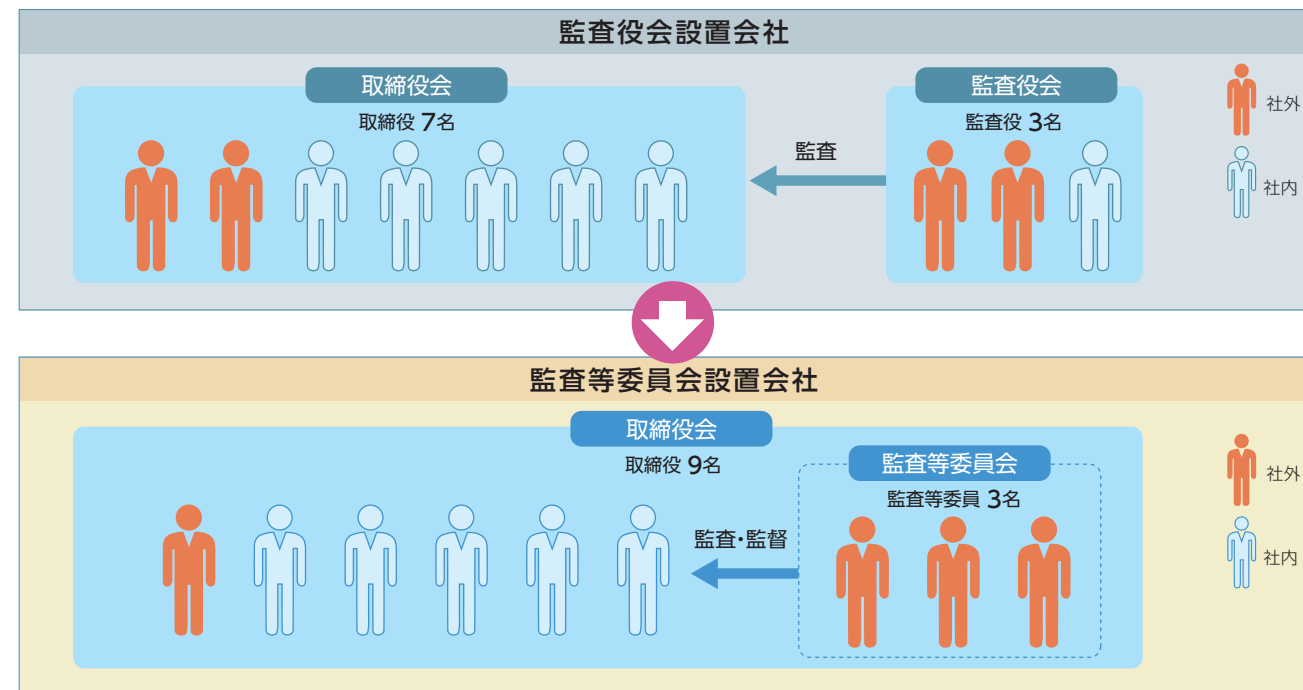
当社は、「会社法の一部を改正する法律」(平成26年法律第90号)により、監査等委員会設置会社制度が創設されたことを踏まえ、業務執行に対する取締役会の監督機能の強化及び社外取締役の経営参画による透明性・効率性の向上を目

的として2015年6月24日付で監査等委員会設置会社に移行いたしました。これからも、コーポレートガバナンスの強化を図ることでさらなる企業価値の向上を目指してまいります。

今までの会社形態との違い

監査等委員会設置会社は、従来の監査役会設置会社とは異なる新しい機関設計の会社形態です。コーポレートガバナンスの強化、取締役会の監督機能の充実という観点から、当社は、社外取締役で構成される監査等委員会が監査等の権限

を行使するとともに、監査等委員である取締役は取締役会の決議に参加することにより、代表取締役の選解任等の決定への関与を通じて、監督機能を果たす仕組みに移行いたしました。



● 株式の状況 (2015年9月30日現在)

発行可能株式総数…………… 23,200,000株
 発行済株式総数…………… 8,625,000株
 株主数…………… 1,581名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
東ソー株式会社	1,608	20.0
一般財団法人松永財団	916	11.4
三菱製紙販売株式会社	607	7.6
株式会社広島銀行	322	4.0
マナック社員持株会	290	3.6
杉之原 祥二	254	3.2
株式会社合同資源	200	2.5
株式会社三菱東京UFJ銀行	139	1.7
光和物産株式会社	121	1.5
バンクオブニューヨーク・ジェシー・エム・クライアント・アカウント・ジェイビー・アルディアイエス・エフイー・エイシー	105	1.3

(注) 1. 上記のほか、当社保有の自己株式が591千株あります。
 2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

● 配当関連情報

当社の株主還元方針

利益配分につきましては、長期的観点から事業収益の拡大と株主資本利益率の向上を図るとともに、自己資本の充実と財務体質強化、株主の皆様への長期的、安定的な配当水準の維持に努めながら、利益配当額を決定していく予定です。

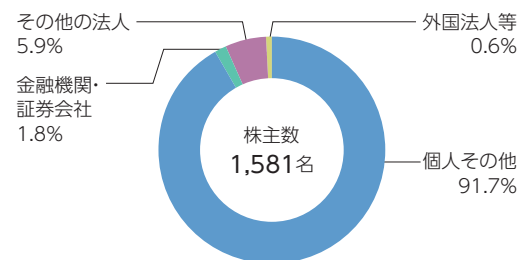
当社は、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。これらの剰余金の配当の決定機関は、取締役会であります。

第71期の配当金

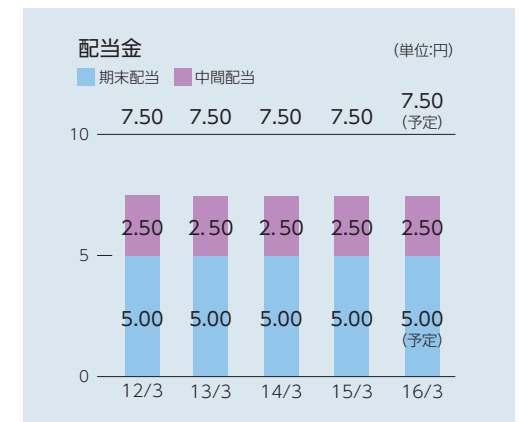
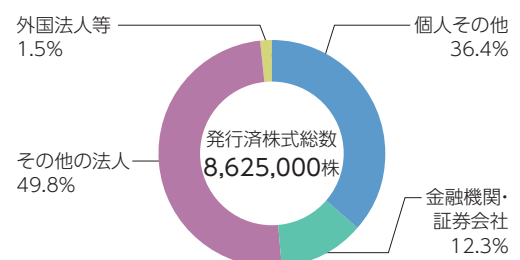
第71期の中間配当金につきましては、1株当たり2円50銭とすることに決定いたしました。第71期の年間配当につきましては、期末配当金として予定している5円を加え、7円50銭を予定しております。

内部留保資金につきましては、お客様のニーズに応える新製品・新技術開発のために必要な投資が出来るよう備えてまいり所存であります。

● 株主数別分布状況



● 株式数別分布状況



● 会社概要 (2015年9月30日現在)

社名	マナック株式会社 MANAC INCORPORATED
本社所在地	〒721-0956 広島県福山市箕沖町92番地
設立	1948年(昭和23年)5月
資本金	17億5,750万円
従業員数	182名(グループ従業員数 309名)
事業内容	難燃剤、医薬品、食品添加物、写真感光材料、高機能性材料、電子材料、染料、香料など様々な分野の先端技術産業に原材料を供給

● 役員 (2015年9月30日現在)

代表取締役社長	杉之原 祥二
代表取締役専務	朱山 秀雄
常務取締役	村田 耕也
取締役	北村 彰秀
取締役	石井 潔
取締役	内山 佳之
取締役(監査等委員)	内海 康仁
取締役(監査等委員)	千種 琢也
取締役(監査等委員)	本田 祐二

(注) 取締役 内山佳之氏、内海康仁氏、千種琢也氏及び本田祐二氏は、社外取締役であります。

● 主な事業所

本社	〒721-0956 広島県福山市箕沖町92番地 TEL: 084-954-3330 FAX: 084-957-4370
東京支社	〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目8番4号 日本橋さくら通りビル6階 TEL: 03-3242-2561 FAX: 03-3242-2564
大阪営業所	〒541-0041 大阪市中央区北浜3丁目5番22号 オリックス淀屋橋ビル3階 TEL: 06-6227-5988 FAX: 06-6227-5978
福山工場	〒721-0956 広島県福山市箕沖町92番地 TEL: 084-954-3330 FAX: 084-953-8523
郷分事業所	〒720-0093 広島県福山市郷分町950番地の1 TEL: 084-951-2501 FAX: 084-951-2502

● 子会社

社名	八幸通商株式会社 [100%出資子会社で南京八幸業業科技有限公司(中国・南京市)も連結子会社としております。]
本社	〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2丁目7番6号 晴花ビル3階
事業内容	化学薬品の製造、販売

社名	エムシーサービス株式会社
本社	〒721-0956 広島県福山市箕沖町92番地
事業内容	倉庫賃貸、事務業務の受託

● 関連会社

社名	ヨード・ファインケム株式会社
本社	〒104-0031 東京都中央区京橋2丁目12番6号 東信商事ビル7階
事業内容	ヨード化合物の製造、販売